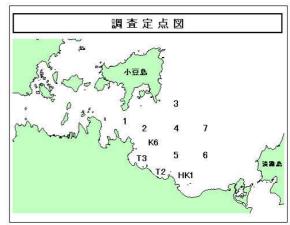
カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2019. 6-2号)

香川県水産試験場 小林

TEL: 087-843-6511

調査日: 2019年6月19日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳調査定点: 播磨灘11定点(右図)



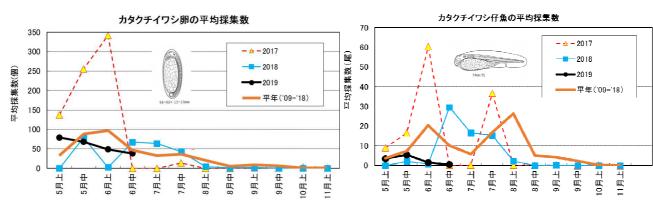
播磨灘11定点における卵の平均出現数は38.3個と、平年の82%で、東かがわ市沖の定点に集中していました。また、稚仔の平均出現数は0.5尾と、平年の5%でした。餌料生物として重要なカイアシ類は、急減し、平年を下回りました。

【カタクチ卵】定点別出現数

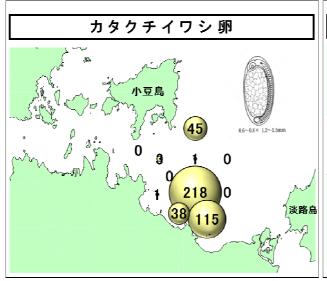
年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	Т3	K6	11点平均值	平年('09-'18)
2017.6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	46.9
2018.6.19	0	0	0	39	92	169	1	431	7	2	0	67.4	
2019.6.19	0	3	45	1	218	0	0	115	38	1	0	38.3	

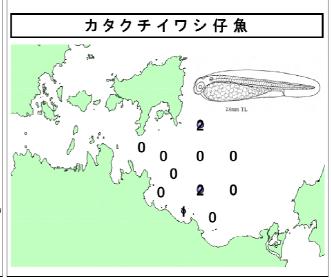
【カタクチ稚仔】定点別出現尾数

年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均值	平年('09-'18)
2017.6.20	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.2	10.2
2018.6.19	0	4	4	19	17	25	2	225	26	3	1	29.6	
2019.6.19	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0.5	

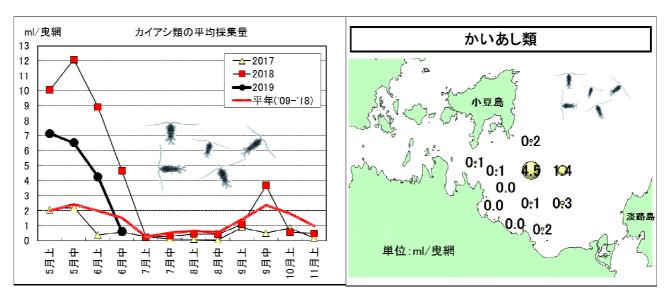


*グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。





【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出して います。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の 「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/

※次回の調査は7月3日に実施予定です。